

第4回 牛久市廃棄物減量等推進審議会議事録

第4回		追番	頁
件名	第四回審議会	場所	牛久市役所保健センター2階研修室
	牛久市一般廃棄物（ごみ）処理基本計画策定について	日時	令和2年10月30日（金） 14:00～15:00
出席者	学識経験者	小野委員（麗澤大学）、岡川委員（国立環境研究所）、岡田（和）委員（茨城県県南県民センター）、金沢委員（㈱そめや）、宮本委員（牛久市商工会理事および旬彩や）	
	各種団体	安藤委員（牛久市商工会）、小松原委員（うしく明日をひらく女性の会）、川谷委員（NPOエコライフ）	
	一般市民	橋本委員、柳井委員、野口委員、村尾委員、藤田委員、岡田委員	
	事務局	藤田部長、梶次長、木村課長、高野課長補佐、山田主査、佐藤主任、田山職員、宮崎、加藤（㈱環境施設コンサルタント）	
1. 議事			
(1) 開会			
(2) 議題			
・牛久市一般廃棄物（ごみ）処理基本計画（案）第4章について			
・その他			
(3) 閉会			
2. 会議資料			
・資料1 第4回会議次第			
・資料2 牛久市一般廃棄物（ごみ）処理基本計画（案）第4章資料			
・資料3 牛久市一般廃棄物（ごみ）処理基本計画（案）第4章資料のp57差替分			
・資料4 第3回牛久市廃棄物減量等推進審議会議事録			
・資料5 牛久市災害廃棄物処理計画 令和2年10月			
3. 詳細			
(1) 開会			
木村課長	（本審議会の開会を宣言。新型コロナウイルス感染症対策のため、審議時間を縮小して行う旨を説明。）		
(2) 出欠席報告			
木村課長	（審議委員13名全員出席の旨を報告。） 遅れて1名が出席し、14名全員の出席となった。		
（議事進行を会長にお願いする。）			
(3) 議題			
・牛久市一般廃棄物（ごみ）処理基本計画第4章について			
山田主査	（牛久市一般廃棄物（ごみ）処理基本計画第4章について説明。）		
高野補佐	（引き続き内容を説明。） 誤字・脱字等は事務局で再度確認する。		
小野会長	事前に頂いている委員からの意見に対する回答を事務局より説明願う。		
佐藤主任	（委員からの意見に対する回答を説明。）		
コンサル加藤	（引き続き回答を説明。）		
佐藤主任	（前回審議会でもいただいた委員からの意見に対する回答を説明。）		
小野会長	その他の意見等あるか。		
川谷委員	色付きトレイについては店頭回収を利用してほしいとのことですが、スーパー等の店頭回収に出せるものを実物で示すことがよいと考えます。排出する側としては出来るだけ協力したいが、分別が出来ていないと店舗に迷惑かけることになる。この件はスーパーで目撃した実体験です。		

小野会長 店頭回収の現状を説明いただいたということで事務局は受け取っていただければと考える。

川谷委員 小さいけれども出来るだけ集めたい、燃やすごみに入れると心が痛む、そういった資源に対する意識で店頭回収を利用していると思います。これからの検討だと思いますが、排出方法等を情報共有して、パートナーシップをもって取り組んでいただければと思います。

小野会長 事業者への指導についての一つの提案かと考える。その他の意見等あるか。
金沢委員 土浦市は事業系ごみ処理料金の値上げ、家庭系ごみの有料化を実施しているが、その減量化の効果について情報共有はありますか。また、生ごみは民間に処理を委託しているが、生ごみの減量化に効果があるのでしょうか。

小野会長 今分かる範囲で回答願う。

山田主査 土浦市の状況としては、平成30年10月から家庭系ごみについて45リットルの袋10枚で500円という値段で有料化を開始している。生ごみは別の指定ごみ袋で分別回収している。また、事業系ごみの処理料金については、牛久市では周辺自治体よりも高く設定している。事業系ごみの排出量は近年増加傾向であるため、事業系ごみに対する施策を講じて、効果が十分に得られない場合、処理料金の見直しといった方法も検討する必要があると考える。

小野会長 その他の意見等あるか。よろしければ、誤字・脱字等の見直しは事務局で確認し、内容の方は今の審議で了承いただいたということで進めさせていただきたいと考える。

・その他連絡事項等について

小野会長 その他の内容で事務局から報告はあるか。

高野補佐 (第4章の具体的な施策の中で触れた牛久市災害廃棄物処理計画について説明。内容についての不明点等は、廃棄物対策課まで問合せいただきたい旨を説明。)

佐藤主任 (前回報告したアンケート調査結果について牛久市HPにて公表している旨を報告。)

木村課長 (次回審議会の日程について説明。)

小野会長 では、本日の議題はこれで終了とする。

(4)閉会

以 上